

競技上の注意

※ 必ずお読み下さい

1. SAK公認競技会の注意事項

- 1) 大会（合宿含む）に参加する選手は必ず傷害保険に加入すること。
（エントリーした選手は加入済みと判断いたします）
- 2) 大会（合宿含む）期間中に発生した事故については応急処置まではするがその後は当事者の責任とする。
- 3) アルペン競技会でポイントを取得する場合は事前に
SAK競技者管理登録を完了していること。（選手宣誓書に同意が必要）
- 4) 競技はSAJ競技規則最新版に準ずる。
- 5) TCミーティングには、各チームの代表者が必ず出席し、エントリーのチェック及び
ドロウに立ち会うこと。
その後の選手のエントリー、スタート順の抗議は一切受け付けない。
- 6) 各大会の公式掲示板は、本部宿舎前に競技前日より設置する。
- 7) 開会式、閉会式には必ず参加すること。

2. アルペン競技用品の取り扱いについて

- 1) SAKポイントリスト最終版各種目共通100点以上の選手は
レギュレーションを厳守すること。
- 2) 各競技会において上位6位までの選手についてはマテリアルチェックを実施する。
但しオープンクラス、小学生以下は対象外とする。
- 3) 大回転・回転競技はクラッシュヘルメットの着用を義務づける。
大回転競技のヘルメットはスポイラー・エッジ等の突起物の付いたヘルメットの着用は
認めない。

違反者へのペナルティー

- 1) 違反したレースを失格として処理する。
- 2) GSヘルメットの違反については危険であるためスタートをさせない。
- 3) ジュリーの決定に従うこと。

3. ドロウ及びスタート順について

ドロウについて

- 1) ドロウの実施は県民大会及び国体選考会とし、クラスのエントリー数によって実施する。
ドロウ対象外のクラスについてはポイント順とする。
- 2) チャレンジカップ・県選手権・ジュニア選手権・マスターズ大会については、
ポイント順とする。

4. SAJ・FIS公認競技会参加における注意事項

- 1) 公認大会の参加には連盟の推薦が必要である。（個人での資格取得はこれ以外である）
- 2) 競技用品についてはルールを厳守すること。
- 3) チームキャプテンが必ず同行してTCミーティングには必ず参加すること。
（保護者帯同の場合は1級以上の技術を要する）
- 4) 特別の理由以外でのレースのキャンセル、選手として
ふさわしくない行動をとった選手にはそのシーズンの推薦を認めない。
- 5) レース終了後リザルトを10日以内に連盟に送付すること